

平成29年度 独創的研究助成費 実績報告書

平成30年3月30日

報告者	学科名	看護学科	職名	准教授	氏名	岡崎 愉加
研究課題	女性のライフサイクルにおける健康支援を目的とした思春期の月経教育教材の評価					
研究組織	氏名	所属・職		専門分野	役割分担	
	代表 岡崎愉加	保健福祉学部看護学科・准教授		助産学・母性看護学	研究計画・データ収集と分析・研究成果発表・論文作成	
研究組織	分担者					
研究実績の概要	<p>【背景・目的】 女性の生き方が多様な現代、月経を妊婦に必要という捉え方のみでなく、女性のライフサイクル各期の健康を守る重要なものとして理解し、月経を整えるためのセルフケアができる女性に育てる教育が必要である。平成28年度に A 県内の小中学校養護教諭を対象とした調査を実施し、月経教育の実態と CD 教材の内容に関する希望を明らかにした。その研究成果をもとに、女性のライフサイクルにおける健康支援のための月経教育教材（CD）を作製した。本研究の目的は、作製した CD を評価し、より良い教材づくりの示唆を得ることである。</p> <p>【方法】 平成30年1月に A 県内の公立小中学校520校の校長宛に、CD 教材、研究依頼文書（校長用・養護教諭用）、岡山県教育庁保健体育課健康・安全教育班の教育依頼書、調査票一式を送り、研究対象となる養護教諭に CD 教材、依頼文書（養護教諭用）・調査票・返信封筒を渡してもらった。回収は163人（回収率31.3%）、無効回答3人を除く160人を分析対象として単純集計を行った。なお、本研究は岡山県立大学倫理委員会の承認を得て実施した（受付番号17-29）。</p>					

※ 次ページに続く

研究実績 の概要	<p>【結果】</p> <p>1.対象の属性 勤務校は小学校 73.1%、中学校 26.9%であった。平均年齢は 40.1±12.6 歳、平均養護教諭歴は 16.2 年±12.7 年、全員が女性であった。</p> <p>2.CD の内容の評価 以下の表に示す。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>良い</th> <th>やや良い</th> <th>やや悪い</th> <th>悪い</th> <th>無回答</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教材のタイトル</td> <td>50.6</td> <td>43.8</td> <td>5.0</td> <td>—</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>現代女性のライフコース</td> <td>41.3</td> <td>45.0</td> <td>11.9</td> <td>1.3</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>月経と女性の健康</td> <td>46.9</td> <td>43.8</td> <td>8.8</td> <td>—</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>月経はなぜ起きるの</td> <td>56.3</td> <td>38.1</td> <td>5.0</td> <td>0.6</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>二つのホルモンの働き</td> <td>60.6</td> <td>31.3</td> <td>7.5</td> <td>—</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>エストロゲンの分泌量と健康</td> <td>37.5</td> <td>50.0</td> <td>10.6</td> <td>0.6</td> <td>1.3</td> </tr> <tr> <td>本当のキレイとは</td> <td>42.5</td> <td>36.9</td> <td>19.4</td> <td>0.6</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>生活習慣を整える</td> <td>62.5</td> <td>28.1</td> <td>8.8</td> <td>—</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>月経に関心をもつ</td> <td>63.8</td> <td>30.0</td> <td>4.4</td> <td>—</td> <td>1.9</td> </tr> <tr> <td>月経痛への対処方法</td> <td>60.0</td> <td>28.8</td> <td>8.1</td> <td>0.6</td> <td>2.5</td> </tr> <tr> <td>自分で調べる方法</td> <td>56.3</td> <td>33.1</td> <td>8.8</td> <td>—</td> <td>1.9</td> </tr> <tr> <td>まとめ</td> <td>51.3</td> <td>36.9</td> <td>8.1</td> <td>—</td> <td>3.8</td> </tr> </tbody> </table>		良い	やや良い	やや悪い	悪い	無回答	教材のタイトル	50.6	43.8	5.0	—	0.6	現代女性のライフコース	41.3	45.0	11.9	1.3	0.6	月経と女性の健康	46.9	43.8	8.8	—	0.6	月経はなぜ起きるの	56.3	38.1	5.0	0.6	—	二つのホルモンの働き	60.6	31.3	7.5	—	0.6	エストロゲンの分泌量と健康	37.5	50.0	10.6	0.6	1.3	本当のキレイとは	42.5	36.9	19.4	0.6	0.6	生活習慣を整える	62.5	28.1	8.8	—	0.6	月経に関心をもつ	63.8	30.0	4.4	—	1.9	月経痛への対処方法	60.0	28.8	8.1	0.6	2.5	自分で調べる方法	56.3	33.1	8.8	—	1.9	まとめ	51.3	36.9	8.1	—	3.8
		良い	やや良い	やや悪い	悪い	無回答																																																																									
教材のタイトル	50.6	43.8	5.0	—	0.6																																																																										
現代女性のライフコース	41.3	45.0	11.9	1.3	0.6																																																																										
月経と女性の健康	46.9	43.8	8.8	—	0.6																																																																										
月経はなぜ起きるの	56.3	38.1	5.0	0.6	—																																																																										
二つのホルモンの働き	60.6	31.3	7.5	—	0.6																																																																										
エストロゲンの分泌量と健康	37.5	50.0	10.6	0.6	1.3																																																																										
本当のキレイとは	42.5	36.9	19.4	0.6	0.6																																																																										
生活習慣を整える	62.5	28.1	8.8	—	0.6																																																																										
月経に関心をもつ	63.8	30.0	4.4	—	1.9																																																																										
月経痛への対処方法	60.0	28.8	8.1	0.6	2.5																																																																										
自分で調べる方法	56.3	33.1	8.8	—	1.9																																																																										
まとめ	51.3	36.9	8.1	—	3.8																																																																										
	<p>3.活用の要望 一部を授業や集団指導に使いたい 61.3%、全部を授業や集団指導に使いたい 9.4%、一部を個人指導に使いたい 59.4%、全部を個人指導に使いたい 6.9%、一部を保護者に対して使いたい 17.5%、全部を保護者に対して使いたい 3.8%、一部を掲示として使いたい 24.4%、全部を使用したくない 3.8%であった。</p> <p>【今後の課題】 CD 教材は、良いとやや良いを合すると 8 割以上の養護教諭から高評を得ていたが、やや悪いや悪いと評価された内容については今後改善が必要である。また、自由記述には小学生には難しいという意見などもみられた。今後、自由記述の質的帰納的内容分析を行い、改善点を具体的に必要がある。</p>																																																																														
成果資料目録	なし																																																																														